



平成29年10月に発行を開始した本通信は、令和元年5月号より「広報 小田原」と連動し、教育委員会の取組を紹介しています！



- ・教育委員会って何をしているところ？
- ・「教育委員会」ってニュースでは聞くけど、どんなことをしているの？  
何をしているのかあまり知られていない「教育委員会」！  
そこで！教育委員会各課の仕事について紹介していきます！  
今回は、学校歯科保健活動について、ご紹介します。



学校歯科  
保健活動  
(学校安全課)

学校歯科保健活動は、「早期発見・早期治療」といった考えだけではなく、教職員、学校歯科医師が連携を図り、生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培うための「健康教育」を重視する視点から歯・口の健康づくりを進めています。

## 『歯みがきは 健康管理の 第一歩』

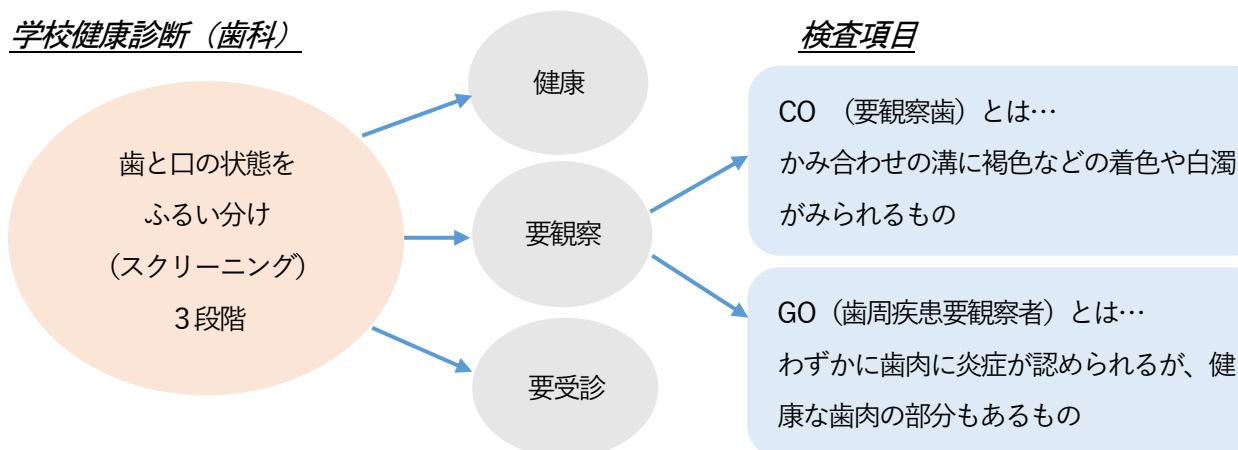
令和元年度「よい歯の学校と図画ポスター・標語」県優秀賞 酒匂中学校3年 <sup>かつまた</sup>勝亦 <sup>れん</sup>連さんの作品

### 学校健康診断（歯科）とは・・・

学校で行う健康診断では歯科健診も行っています。歯科検診では単に病気を見つけるためだけのものではなく、丁寧に歯みがきをしなくてはいけない児童生徒や甘いものを控えたりしなければいけない児童生徒を「スクリーニング」というふるい分け（選別）をすることも行っています。

その結果、治療の必要な人には「かかりつけの歯医者さん」で治療するように促し、要観察の人には丁寧な歯のみがき方や食事の摂り方など歯の病気を予防するための指導を行います。

#### 学校健康診断（歯科）



## 学校歯科医の仕事

学校歯科医は歯科保健に関する専門職として、学校関係者、児童生徒、保護者や地域の住民の皆さんと連携を図りながら、子どもの歯の健康づくりのために様々な活動をしています。

## 学校歯科医のフィールドは ますます広がっています



健康診断及び  
事後措置



保健教育への参加  
及び保健講和の実施

## 小田原市での取り組み

子どもたちの歯・口を守る歯科保健活動には、春に行われる学校歯科医による歯科検診や、学校歯科医や専門学生による歯科保健指導があります。

市と小田原市学校保健会、小田原歯科医師会による「よい歯の学校と図画ポスター・標語」のコンクールには、毎年小中学校から850以上の作品の応募があり、歯の衛生や健康に対する関心の高さがうかがえます。

令和元年度 よい歯の学校と図画ポスターコンクールで金賞を受賞



三の丸小学校 1年  
ひろみち  
岡本 玄通さんの作品



富士見小学校 6年  
まお  
望月 真緒さんの作品

歯の健康教室の様子（早川小学校）



小学校1年生を対象に行う「歯の健康教室」では、永久歯の大切さや上手な歯のみがき方を学び、鏡を見ながら歯みがきを行うなどの実践的な指導を展開しています。

## 全国小学生歯みがき大会

「全国小学生歯みがき大会」は、小学生の歯と口に対する健康意識を育むことを目的に、毎年「歯と口の健康週間」（6月4日から6月10日）にあわせて開催されており、令和元年度は前羽小学校の6年生が参加しました。



第76回全国小学生歯みがき大会 2019年6月7日 小田原市立前羽小学校（6年生）